

2010年度 第3四半期実績と通期見通し

(株)資生堂 取締役 執行役員専務

原田 康彦

2011年1月31日

当資料の記載内容のうち、歴史的事実でないものは、資生堂の将来に関する見通しおよび計画に基づいた将来予測です。これらの将来予測には、リスクや不確定な要素などの要因が含まれており、実際の成果や業績などは、記載の見通しとは異なる可能性があります。

2010年度 第3四半期累計実績 要約

【ベアエッセンシャル含む】

(億円)

	実績	前年比	外貨前年比	前年差
売上高	4,870	+4.8%	+7.0%	+223
国内	2,871	△4.9%	—	△147
海外	1,999	+22.7%	+29.0%	+370
営業利益	254	△22.3%	—	△73
経常利益	254	△24.1%	—	△81
特別損益	△31	※(△33)	—	+1
純利益	90	△62.0%	—	△147

・海外売上比率 41.0%(+6.0pp)

※○内は前年実績

・営業利益率 5.2%(△1.8pp)

・為替レート ドル89.6円(△6%)1=117.8円(△9%)中国元13.2円(△5%)

2010年度 第3四半期累計実績 要約

【ベアエッセンシャル除く】 (億円)

	実績	前年比	外貨前年比	前年差
売上高	4,571	△1.6%	+0.6%	△75
国内	2,856	△5.4%	—	△162
海外	1,715	+5.3%	+11.6%	+87
営業利益	303	△7.1%	—	△23
経常利益	303	△9.5%	—	△32
特別損益	△19	※ (△33)	—	+14
純利益	135	△43.0%	—	△102

- ・海外売上比率 37.5%(+2.5pp)
- ・営業利益率 6.6%(△0.4pp)

※()内は前年実績

ベアエッセンシャル連結の影響

(億円)

	3Q累計 実績	備考
売上高	298	年間見込:実質(12ヵ月)ベースで、 対前年+5%(計画)を上回る伸長
営業利益	△50	
ベア営業利益	71	年間見込:計画を上回る
在庫時価評価	△71	今期のみ発生 (買収成立後6ヵ月間)
販売権等償却	△23	来期以降も発生
のれん償却	△27	日本の会計基準に基づく処理 12年度以降非償却の可能性あり

(注) 3Q累計は3/8(買収成立日)~9/30の期間の業績

国内化粧品事業売上

SHISEIDO

(億円)

内訳	実績	前年比
化粧品	2,297	△6.4%
カウンセリング	1,360	△8.3%
セルフ	613	△0.9%
トイレットリー	323	△8.3%
ヘルスケア	113	+3.3%
その他	283	△0.3%
合計	2,692	△5.4%

(注) 今期より国内プロフェッショナルは「グローバル事業」の「プロフェッショナル」へ移管。前年比は前年実績を組み替えた上で算出。

- ・消費マインドの回復感は乏しく、店販市場は引き続き低迷(10~12月推計△1~2%)
- ・当社10~12月店頭売上(カウンセリング+セルフ)は△4~5%

4

グローバル事業売上(2010年1~9月)

SHISEIDO

内訳	実績	前年比	外貨前年比
化粧品	1,804	+26.4%	+32.6%
プロフェッショナル	303	+2.0%	+6.8%
合計	2,107	+22.2%	+28.2%

(注) 今期より国内プロフェッショナルは「グローバル事業」の「プロフェッショナル」へ移管。前年比は前年実績を組み替えた上で算出。

※ベアエッセンシャルを除くグローバル事業の外貨前年比: +10.9%

【参考】

地域別売上	実績	前年比	外貨前年比
アメリカ	636	+84.4%	+91.4%
ヨーロッパ	557	+ 8.1%	+17.4%
アジア・オセアニア	805	+ 4.9%	+ 8.8%
合計	1,999	+22.7%	+29.0%

※ベアエッセンシャルを除くアメリカの外貨前年比: +17.3%

海外の化粧品市場は回復基調、当社も各地域で売上が好調に推移。

- アメリカでは、グローバルブランド「SHISEIDO」のラインアップ強化、およびNARSが貢献。
- ヨーロッパでは、フレグランスの堅調、ロシアの伸長が貢献。
- 中国およびマステージ領域を中心にアジア・オセアニアも堅調な伸長

5

2010年度 第3四半期累計実績 売上原価・販売管理費

(億円)

	実績	売上比	率差 (+:低下改善)	前年差 (+:増)
売上原価	1,246	25.6%	△1.0%	+105
販売管理費	3,371	69.2%	△0.8%	+191
国内	2,114	73.8%	△2.3%	△51
海外	1,256	62.7%	+0.0%	+242
Mコスト	1,051	21.6%	+1.1%	△3
人件費	1,199	24.6%	△0.7%	+88
経費	1,059	21.7%	△0.2%	+56
M&A関連償却費	62	1.3%	△1.0%	+49

6

事業セグメント別営業利益

(億円)

	3Q累計 実績	前年比	営業利益率	前年差(率)
国内化粧品	253	△15.4%	9.4%	△1.1%
グローバル	△13	※(14)	△0.6%	△1.4%
その他	13	+7.0%	11.3%	+1.0%
消去	0	※(0)	—	—
合計	254	△22.3%	5.2%	△1.8%

※()内は前年実績

(注) 今期より国内プロフェッショナルは「国内化粧品事業」から「グローバル事業」の「プロフェッショナル」へ移管。前年比は前年実績を組み替えた上で算出。

※ベアエッセンシャルを除くグローバル事業の営業利益は前年比+163.0%、
営業利益率は2.0%で前年より+1.2ポイント上昇

7

連結貸借対照表

(億円)

	10年 12月	10年 3月	増 減		主な内容	
			うち 為替	うち ヘアエッセンシャル		
流動資産	3,244	3,182	+62	△167	+327	手許資金167、在庫74
有形固定資産	1,312	1,328	△16	△31	+58	
無形固定資産	1,929	358	+1,571	△21	+1,570	のれん839、商標権 370、販売権352
投資その他の資産	1,103	2,886	△1,783	△7	△1,774	出資を他資産へ、貸付 を内部消去
資産合計	7,589	7,754	△166	△226	+181	
有利子負債	2,217	2,144	+73	△24	-	
繰延税金負債	316	34	+282	△3	+286	販売権等への税効果
その他の負債	1,788	1,924	△136	△47	+38	
負債合計	4,322	4,102	+219	△74	+324	
純資産	3,267	3,652	△385	△152	△143	
負債・純資産合計	7,589	7,754	△166	△226	+181	

8

2010年度 通期見通し

(億円)

	見通し	前年比	外貨 前年比	前回 見通し差
売上高	6,800	+5.6%	+8%	△80
国内	3,910	△3.9%	-	△80
海外	2,890	+21.7%	+30%	0
営業利益	450	△10.6%	-	△55
経常利益	450	△12.6%	-	△55
特別損益	△105	* (△47)	-	△25
当期純利益	180	△46.5%	-	△70

▶ 海外売上比率 42.5%(+5.6pp)

▶ 営業利益率 6.6%(△1.2pp)

▶ 為替レート ドル87.8円、ユーロ116.4円、中国元13.0円

▶ 配当 当初計画通り、一株あたり年間50円を予定

※○内は前年実績

9

第4四半期の取り組み

国内の建て直し： 当社の技術力をお客さまにしっかり伝える

高価格帯

「クレ・ド・ポー ボーテ」のイノベーション

ブレインスキン理論・
ブリリアントセルマネージメント

1/21
発売



ロングセラー化

「HAKU」メラノフォーカスW(美容液)

抗メラノ機能体・白蓮果® HA

2/21
発売



「リバイタル グラナス」
プラチナムシステム

「リバイタル グラナス」
キャビア(目もと用美容液)



第4四半期の取り組み

中価格帯

「マキアージュ」5周年記念3連続企画

第1弾：11月

第2弾：1月

第3弾：2月

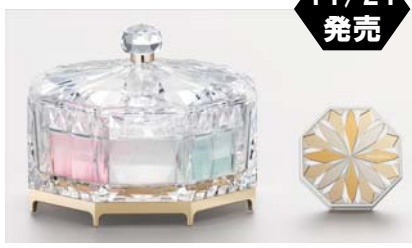
愛用者への感謝を
限定品で還元！

ロングセラー化に向けた
プロモーション強化

画期的な新技術
「赤色透過パウダー」を
新ファンデーションに導入

パウダーセレブレーション

11/21
発売



ルージュエナメルグラマー

1/21
発売



ライティング ホワイトパウダリー UV

2/21
発売



第4四半期の取り組み

低価格帯

「専科 ミネラルウォーターでつくったUVジェル」

2/中旬
発売



3/中旬
発売

「シーブリーズ」
UVカット&ジェリー



「専科 美容液からつくった化粧水」

3/中旬
発売



一瞬も 一生も 美しく 